



仙台舞台芸術フォーラム  
2011→2021 東北  
SENDAI PERFORMING ARTS FORUM  
2011→2021 TOHOKU

震災後の舞台芸術に焦点を当て、2019年度からの3年にわたり開催する「仙台舞台芸術フォーラム」。一人ひとりの思いや表現を共有し、対話を通じてともに考えていく「広場＝フォーラム」を作り、また、この地における将来の舞台芸術活動への「基点」としていきたくと考えています。2020年度は、仙台から東京に拠点を移した屋根裏ハイツの公演を皮切りに、仙台、石巻そして福島劇作家による舞台作品と、次年度の公開に向けての新作公演に関連したトークを行います。(情報は2020年8月現在のものです。)

## 2020年度 年間事業予定

### 屋根裏ハイツ 再建設ツアー 『とおくはちかい (reprise)』『ここは出口ではない』 作・演出:中村大地

2020年 9月18日(金)～22日(火・祝) | せんだい演劇工房10-BOX box-1

生きてる人も、死んでる人も集まり語る。覚えていることと、覚えていないこと。記憶と忘却をめぐる、劇団代表2作品を一挙上演。

出演:『とおくはちかい (reprise)』 三浦碧至 渡邊悠生(仙台シアターラボ)  
『ここは出口ではない』 佐藤駿 瀧腰教寛 宮川紗絵 村岡佳奈(屋根裏ハイツ)



### シア・トリエ 『キル兄にやとU子さん』 作・演出:大信ペリカン

2021年 1月30日(土)～31日(日) | せんだい演劇工房10-BOX box-1

「U子さんの町にはキル兄にやが住んでいる。」2011年6月初演。東日本大震災と原発事故に対する戸惑いをビビットに表現し、青森、東京、横須賀、北九州、ミュンヘンなど各地で上演された話題作。震災10年にあたりおそらく最後の再演。

出演:佐藤隆太 鳥居裕美(捨組) ほか



撮影: Yasuhiro Akai

### 柴幸男 『トーク: 2021年新作公演について(仮)』

2021年 2月3日(水) | せんだい演劇工房10-BOX

「第2回仙台劇のまち戯曲賞」「第54回岸田國土戯曲賞」を受賞するなど高い評価を受け、これまで幅広い活動を行ってきた劇作家・柴幸男。震災から10年という時間をテーマに描く、2021年11月発表予定の新作公演とそのリサーチについてのトーク。

登壇:柴幸男(ままと) ほか



### 劇団うたたね.<ドット> 『咆哮 <私たちはもう泣かない>』 作:文三 演出:三國裕子

2021年 2月6日(土)～7日(日) | せんだい演劇工房10-BOX box-1

ただ夢であって欲しかった、あの日から三人の心に染み付いた深い悲しみと言い様のない怒り それでも明日は来る 今解き放つ 漂流する怒り この咆哮と共に自らの道を行く 私たちはもう泣かない 再び共に生きよう、この故郷で この故郷が私の居場所。— 2019年「いのまき演劇祭」初演。吐き出せない想いを描いた、石巻発の舞台。

出演:三國裕子 大橋奈央 芝原弘(黒色綺譚カナリア派/コマイぬ) 三浦幸枝(芝居屋) 佐々木恵真



撮影: Mayumi Yamada

### 方丈の海2021プロジェクト 『方丈の海』 作:石川裕人 演出:渡部ギユウ

2021年 2月26日(金)～3月7日(日) ※休演日あり | せんだい演劇工房10-BOX box-1

生涯100本を超える劇作台本を残した石川裕人の遺作。東日本大震災から10年後の「今」を黙示録的に描いた舞台。生と死の境界を越えた魂の交信!まさに石川ファンタジー。

出演:絵永けい 野々下孝 飯沼由和 片倉久美子 宿利左紀子 原西忠佑 横山真 長谷野勇希 X梨ライヒ 菊池佳南 本田椋 宮本一輝 | <クロス> 鈴木孝 佐々木久美子 上島奈津子 篠谷薫子 松崎太郎 渡部ギユウ



撮影: 川村智美

### 「仙台防災未来フォーラム2021」展示

2021年 3月6日(土)～7日(日) | 仙台国際センター 展示棟

震災関連の舞台芸術作品や、令和3年度内に発行を予定している舞台芸術関係者インタビュー等をまとめた記録誌の経過を紹介。

お問い合わせ

せんだい演劇工房10-BOX

TEL: 022-782-7510

E-Mail: contact@gekito.jp

HP: <https://www.gekito.jp/>

仙台舞台芸術  
フォーラム  
ウェブサイトは  
こちら



「仙台舞台芸術フォーラム2011→2021東北」主催:公益財団法人仙台市民文化事業団・仙台市 | 令和2年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業



新型コロナウイルス感染症の影響により、各公演の中止、または内容・日程の変更がある場合がございます。その際は速やかに公式ホームページおよびSNSで発表いたします。